令和５年１１月２９日

（一社）全麺協首都圏支部会員各位

（一社）全麺協首都圏支部
支部長　腰　原　弘　敏

『第３回全麺協首都圏支部名人戦・団体戦交流大会』の開催について

首都圏支部主催による『第３回全麺協首都圏支部名人戦・団体戦交流大会』を下記の通り開催しますので、会員の皆様方のご参加を宜しくお願いいたします。

なお、今回の交流大会の開催方法は、前回と違いますので、下記開催要項をご確認いただきご準備をお願いいたします。

記

開　　催　　要　　項

１．主催、主管

主催　一般社団法人全麺協首都圏支部

主管　いばらき蕎麦の会

２．大会日時

（１）名人戦　令和６年３月２日（土）　AM10:00～PM4:00

（２）団体戦　令和６年３月３日（日）　AM10:00～PM4:00

※　大会の進行状況により多少の時間にズレが発生する場合もあります。

３．開催場所

名称　金砂ふるさと体験交流施設　「かなさ笑楽校」体育館

住所　茨城県常陸太田市下宮河内町 820

電話　0294-76-9899

４．参加費用

名人戦　１名　　5,000 円

団体戦　１チーム　10,000 円　（複数の参加を認めます）

応援団　各チーム　　無　料

５．募集人数・チーム数

名人戦　48 名（先着順）

団体戦　**12 チーム（１チーム３名）**

※　団体戦は申込み受付後、実行委員会で１都４県（各２～３チーム）になるよう調整させていただきます。

※　名人戦・交流戦とも応募人員を超えた場合には、先着順といたします。

６．参加資格

（１）名人戦

全麺協そば道初段位から四段位までとし、段位ごとに名人を選出します。

（２）団体戦

二八部門・生粉部門・更科部門の３部門別に３人１組のチームとし、３人の合計段位を**10 段位まで**とします。

（３）共通

全麺協首都圏支部正会員のそば打ち団体に所属する会員とします。

７．宿泊・懇親会

（１）宿泊先

金砂ふるさと体験交流施設　「かなさ笑楽校」３階

※　相部屋となります。

※　宿泊の有無及び宿泊費は申込書を参照下さい。

（２）懇親会

令和６年３月２日（土）名人戦終了後１７：３０から予定しております。

金砂ふるさと体験交流施設　「かなさ笑楽校」校舎前バーベキュー場にて開催します。二次会は、３階のラウンジとなります。

※　懇親会への参加及び会費は申込書を参照下さい。

※　寒空の下でのバーベキューとなりますので、防寒対策をお願いします。　ただし、豪華防寒着は、炭火が飛んで穴が開くこともあるので、注意が必要です。

また、シメに焼きそばがありますが、夜食が必要な方はカップラーメン等をご持参ください。

８．申込締切

令和６年１月 15 日（月）　必着とします。

※　郵送により、お申し込みください。

９．申込先

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-4 麺業会館 4 階

一般社団法人　全麺協首都圏支部事務局

事務局長　土屋　照雄

【大会ルール】

1. 使用するそば粉は主催者が用意する

(1) 名人戦

粉 1.0kg(そば粉 800g・割粉 200g)普通粉

(40 分間で片付けまで終了とする)

※ 加水は、主催者が事前に準備するヤカンを使用して行う。(大小あり)

※ ヤカンは主催者が各麺台に設置したものを使用する。

※ ヤカンの中の水は約1リットルとし、計量器の使用は不可とする。

(2) 団体戦

① 二八の部は粉 1.0kg(そば粉 800g・割粉 200g)普通粉

② 生粉の部は粉 1.0 kg(そば粉 1 kg)普通粉

③ 更科の部は粉 1.0 kg(そば粉 800g・割粉 200g)

※ 変わり蕎麦として、全員**『茶そば』**とする。

(抹茶等は参加者が持参して下さい)

2. 名人戦・団体戦とも作業時間は、片付け作業も含め40分とする。

但し、更科の部は、50分とする。

3. そば打ち道具について

(1) 打ち台 (奥行 1m×幅 1.2m×高さ 75cm)

(2) こね鉢 54cm 平底(主催者で準備したものを使用する)

(3) ふるい(直径約 24cm、40 目ステン網)

(4) 生舟 1個(内寸 28cm×50cm)

(5) 打ち粉 350g

(6) 水約 500cc 入りペットボトルを 2 本(更科部門以外はヤカンを使用する)

(7) 乾燥防止用ビニール袋

※ 上記は実行委員会が用意するが、その他必要な物は個人で用意する。

4. 審査

名人戦・団体戦とも、全麺協そば道段位認定会の審査に準じ審査を行う。

各部門共通で、菊練審査を実施する。

5. 審査員

名人戦・団体戦の審査は、支部内の名人位取得者又は五段位全国審査員と地方審査員から選任された者が担当する。 応援団の審査員は、支部長、副支部長が担う。

6. 表彰

(1) 名人戦

名人位 1 名、準名人位1名

※ 初段位から四段位まで、それぞれの段位での名人・準名人を表彰する。

(例) 初段位名人、初段位準名人

（2） 団体戦

団体表彰　　最優秀賞１組、優秀賞１組、敢闘賞1組

部門別表彰　最優秀賞１名　優秀賞１名　敢闘賞１名

応援団表彰　最優秀賞1団体、優秀賞1団体、敢闘賞1団体

7．その他

（1） 名人戦

初段位から四段位まで混合で審査を実施する。

※ 応援は団体戦のみとし、他の競技者に迷惑となる行為はその応援団に属する競技者を減点する。

（2） 団体戦

① 更科部門

ア．お湯を使用する人は、各自ステンレスポット等を持参してください。鍋で沸騰させたお湯を実行委員が入れて渡します。時間を伝えますので、その時間に受け取ってください。

イ．エンボス麺棒は使用不可とし、公平性を担保する。

ウ．水捏ね、お湯、工法は問わない。

エ．抹茶を入れる量は、各自が判断する。（抹茶以外の物は使用不可とする）

② 応援部門

応援は団体戦のみとし、応援席での応援とする。

（3） 名人戦・団体戦共通事項

① 計量器

持ち込み可とする。（更科部門のみ使用可）

② 切り屑類

篩った打粉、切り屑は打ち台の上に置く。

③ 蕎麦の展示

打ち終わった蕎麦は決められたスペースに展示する。

※ 展示の後、各自・各チームが打った蕎麦と切り屑、ふるった打ち粉・余った打ち粉は各自が持ち帰りとする。持ち帰り用のパックは、各自持参する。

８．お問い合わせ

首都圏支部事務局　事務局長　土屋　照雄　070-1311-8773

いばらき蕎麦の会　事務局　　掛札久美子　090-4057-1838（9：00～16：00）

以　上